

No.	017	—	3001	事務事業名	下水道整備事業			細事務事業名				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------	--	--	--------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	上下水道課		係名	整備係		電話番号	089-964-4416		メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp			
事業区分	ハード事業			事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 7 年度	～	令和 21 年度		
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち				政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(4) 公共下水道事業の推進			
事業の対象	公共下水道使用者及び公共用水域					根拠法令	下水道法						
事業の目的	最終的	全体計画区域内に下水道を整備し、快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図ります。				今年度	事業計画区域内の下水道整備を行います。						
活動内容	①	下水道施設(浄化センター・管渠・公共ます等)の整備を行います。				④							
	②	下水道の役割、公共ます設置等に関する説明や、下水道工事への協力をお願いを行います。				⑤							
	③												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標			
	面積整備率		供用開始区域内面積/全体計画区域面積			%	目標	67	68	69	100		
							実績	67	68				
	普及率		供用開始区域内人口/行政区域内人口			%	目標	63	65	67	84		
							実績	64	66				
							目標						
						実績							

DO

予算費目	会計	公共下水道特別会計				費目名	公共下水道事業				費	
直接事業費		平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備考				
	国・県支出金	79,600 千円		99,504 千円		120,500 千円						
	地方債	132,020 千円		202,100 千円		248,700 千円						
	その他特定財源	13,596 千円		12,302 千円		10,209 千円						
	一般財源	3,634 千円		16,785 千円		15,494 千円						
	計(A)	228,850 千円		330,691 千円		394,903 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	2,581 人	15,517 千円	3,474 人	21,299 千円	3,474 人	21,681 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)	244,367 千円		351,990 千円		416,584 千円							

CHECK・ACTION

一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	市民の生活環境の向上や公共用水域の水質保全に最も重要な事業です。												
有効性	平成27年度に全体計画を見直しましたが、計画区域内は最上流部の一部を除き、個別処理より公共下水道の方が有利となっています。												
達成度	国の交付金の削減により面整備のペースは鈍化していますが、人口密度の高い市街化区域の整備により普及率は向上しています。												
効率性	限られた予算の中で、低コスト整備手法を採用し、コスト縮減に努めています。												
当面の課題	人口減少や厳しい財政状況により、県において下水道化基本構想の見直しを行っています。それを受け、本市においても概ね10年での汚水処理の概成を求められています。												
改革計画	平成27年度に行った全体計画の見直しにおいて、計画区域を「重点整備区域」と「整備再検討区域」とに区分し、段階的な整備を行っています。令和3年度には社会情勢を見据えた全体計画の大幅な見直しを行う予定です。												
二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、汚水処理の概成に向けた取り組みが求められています。費用対効果、整備に要する時間、市民の意向等を踏まえ、効率的で公平な整備計画の確立と目標の達成に努めて下さい。												

No.	017	—	3005	事務事業名	集排施設維持管理事業	細事務事業名	施設維持管理事務	公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	------------	--------	----------	------	---

PLAN	課 名	上下水道課	係 名	整備係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 9 年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち	政策項目	4 上下水道等の整備	主要施策	(5) 農業集落排水施設の適正管理			
	事業の対象	農業集落排水施設				根拠法令	浄化槽法			
	事業の目的	最終的	適正な維持管理によって施設の機能保全を行い、適正に汚水を処理し生活環境の向上と農業用排水及び公共用水域の水質保全を行います。			今年度	適正な維持管理によって施設の機能保全を行い、適正に汚水を処理し生活環境の向上と農業用排水及び公共用水域の水質保全を行います。			
	活動内容	①	集落排水施設(処理場2箇所・マンホールポンプ場23箇所)の維持管理事務				④	緊急対応及び施設点検		
		②	汚泥処理に関する事務				⑤	調査・報告・届出関係事務		
		③	機器の維持修繕に関する事務							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
		水質（上林地区浄化センター）BOD（生物化学的酸素要求量）		水質汚濁防止法に定められた水質項目で、水の汚濁状態を表す。		mg/ℓ	目標	20以下	20以下	20以下
					実績	5	4			
水質（拝志地区浄化センター）BOD（生物化学的酸素要求量）		水質汚濁防止法に定められた水質項目で、水の汚濁状態を表す。		mg/ℓ	目標	20以下	20以下	20以下	20以下	
					実績	4	3			
					目標					
					実績					

DO	予算費目	会計	農業集落排水特別会計		費目名	農業集落排水事業		費		
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考				
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円					
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円					
		その他特定財源	21,279 千円	7,663 千円	19,331 千円					
		一般財源	31,408 千円	30,892 千円	30,568 千円					
		計(A)	52,687 千円	38,555 千円	49,899 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.347 人	2,086 千円	0.347 人	2,127 千円	0.347 人	2,166 千円		
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円		
	全体事業費(A+B)		54,773 千円	40,682 千円	52,065 千円					

CHECK・ACTION	一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
	必要性	生活環境の向上と農業用排水及び公共用水域の水質保全のため、事業を廃止・休止することが出来ない事業です。												
	有効性	外部委託により処理施設の機能を適正に保持し、放流水質の安定・向上を図り、水質保全に貢献しています。												
	達成度	維持管理・汚水処理を適正に行うことにより、放流水の水質が良好な状態に保たれています。												
	効率性	外部委託の導入により、維持管理業務を最小限の人員で行っています。業務量の変動に伴い、柔軟に見直しを行います。												
	当面の課題	供用開始(運転開始)後20年以上が経過し施設が老朽化する中、適正な汚水処理を継続するために、施設の計画的かつ効率的な維持管理が課題となっています。												
	改革計画	計画的な維持管理を行うにあたり、平成29年度より処理区統合に伴う機能強化を実施しています。また、日常管理においては、異常の早期発見に努め、緊急時には迅速かつ的確な復旧に向けた対応ができる体制を維持しています。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	施設の維持管理は、生活環境の向上と水質保全のため大切な事業です。処理区統合に伴う機能強化事業を有効に活用し、最小限の費用負担で効果的な機能保全に努めて下さい。												

No.	017	—	3015	事務事業名	下水道施設維持管理事業	細事務事業名	施設維持管理事務	公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	-------------	--------	----------	------	---

PLAN	課 名	上下水道課	係 名	整備係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 12 年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち	政策項目	4 上下水道等の整備	主要施策	(6) 下水道事業の健全運営			
	事業の対象	公共下水道施設				根拠法令	下水道法			
	事業の目的	最終的	適正な維持管理によって施設の機能保全を行い、適正に汚水を処理し生活環境の向上及び公共用水域の水質保全を行います。			今年度	適正な維持管理によって施設の機能保全を行い、適正に汚水を処理し生活環境の向上及び公共用水域の水質保全を行います。			
	活動内容	①	公共下水道施設(処理場2箇所・マンホールポンプ12箇所)の維持管理事務				④	緊急対応及び施設点検		
		②	汚泥処理に関する事務				⑤	調査・報告・届出関係事務		
		③	機器の維持修繕に関する事務							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
		水質(川内浄化センター)BOD(生物化学的酸素要求量)		水質汚濁防止法に定められた水質項目で、水の汚濁状態を表す。		mg/l	目標 15以下	15以下	15以下	15以下
水質(重信浄化センター)BOD(生物化学的酸素要求量)		水質汚濁防止法に定められた水質項目で、水の汚濁状態を表す。		mg/l	目標 15以下	15以下	15以下	15以下		
					実績 2	2				
					実績 2	2				

DO	予算費目	会計	公共下水道特別会計			費目名	施設管理			費	
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考					
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円						
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円						
		その他特定財源	0 千円	1 千円	1 千円						
		一般財源	189,044 千円	188,349 千円	224,534 千円						
		計(A)	189,044 千円	188,350 千円	224,535 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.372 人	2,236 千円	0.372 人	2,281 千円	0.372 人	2,322 千円			
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円			
	全体事業費(A+B)		191,280 千円	190,631 千円	226,857 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	生活環境の向上及び公共水域の水質保全ため、事業を廃止・休止することが出来ない事業です。												
	有効性	外部委託により処理施設の機能を適正に保持し、放流水質の安定・向上を図り、水質保全に貢献しています。												
	達成度	維持管理・汚水処理を適正に行うことにより、放流水の水質が良好な状態に保たれています。												
	効率性	外部委託の導入により、維持管理業務を最小限の人員で行っています。業務量の変動に伴い、柔軟に見直しを行います。												
	当面の課題	供用開始(運転開始)後、概ね20年が経過し施設が老朽化する中、適正な汚水処理を継続するために、施設の計画的かつ効率的な維持管理が課題となっています。												
	改革計画	計画的な維持管理を行うにあたり、平成30年度よりストックマネジメント事業を実施しています。また、日常管理においては、異常の早期発見に努め、緊急時には迅速かつ的確な復旧に向けた対応ができる体制を維持しています。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	施設の維持管理は、生活環境の向上と水質保全ため大切な事業です。ストックマネジメント事業を有効に活用し、最小限の費用負担で効果的な機能保全に努めて下さい。												

No.	017	—	3045	事務事業名	集落排水施設統合事業	細事務事業名		公的関与	3					
PLAN	課名	上下水道課	係名	整備係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 28 年度 ~ 令和 3 年度					
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(5) 農業集落排水施設の適正管理					
	事業の対象	農業集落排水施設				根拠法令	浄化槽法							
	事業の目的	最終的	供用開始から20年以上が経過し老朽化が進んでいる施設について、処理区統合を伴う機能強化(改築・更新)事業により、生活環境や水質の維持を通じて農村環境の持続的発展を図ります。			今年度	処理施設の更新を行います。							
	活動内容	①	処理施設の更新工事				④							
		②	処理区統合に伴う管路施設の機能強化工事				⑤							
		③	処理区統合に伴う接続管路の整備											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標			
		施設更新数	水槽(12)、機器(6)、マンホールポンプ(1)の更新数		箇所	目標	—	2	10	19				
			箇所	実績	—	1								
管路施設機能強化数		管路増径(8)、マンホールポンプ(3)の機能強化数		箇所	目標	—	0	0	11					
				箇所	実績	—	0							
接続管路整備率	整備延長／接続管路延長(245m)		%	目標	—	0	0	100						
			%	実績	—	0								
DO	予算費目	会計	農業集落排水特別会計			費目名	運営管理			費				
	直接事業費		平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備考					
		国・県支出金	1,610 千円		2,712 千円		51,000 千円							
		地方債	1,000 千円		2,400 千円		34,000 千円							
		その他特定財源	3,024 千円		11,601 千円		7,300 千円							
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		計(A)	5,634 千円		16,713 千円		92,300 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.496 人	2,982 千円	0.496 人	3,041 千円	0.496 人	3,096 千円						
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		8,616 千円		19,754 千円		95,396 千円							
CHECK・ACTION	一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
	必要性	供用開始後、20年以上が経過し、施設の老朽化から改修や更新が必要となっており、処理性能を維持し、適正な運営管理のため必要な事業です。												
	有効性	施設の老朽化の現状、維持管理費用や処理水量の推移など、費用対効果を総合的に勘案した結果、処理区の統合が合理的で、経済的に有利となっています。												
	達成度	市の負担を軽減するため、国県の交付金の範囲内で整備箇所を選定し事業を行っています。												
	効率性	限られた財源の中で、効率よく更新・機能強化が行えるよう事業進捗に努めています。												
	当面の課題	これまで、国県の交付金の範囲内で整備を行ってきましたが、仮設の水処理を必要とする水槽改修においては一定の事業費が必要となりますため、交付金の確保を行う必要があります。												
	改革計画	交付金の要望活動を継続するとともに、内示額に合わせた整備計画の検討を行います。また、事業の進捗状況によっては、事業計画(期間)の見直しを行います。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項		経営改善には、上林処理区・拝志処理区の早期統合による維持管理費の軽減が望まれますが、市の負担を軽減するため国県の交付金は事業実施の前提となります。確実に支援が得られるよう要望活動を続けるとともに、現実的な計画を視野に業務を進めて下さい。											

No.	017	—	3046	事務事業名	(上水) 給水施設維持管理事業	細事務事業名	管路施設維持管理事務	公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	-----------------	--------	------------	------	---

PLAN	課 名	上下水道課	係 名	整備係	電話番号	089-909-7900	メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち	政策項目	4 上下水道等の整備	主要施策	(3) 水道事業の健全運営			
	事業の対象	配水、給水施設				根拠法令				
	事業の目的	最終的	定期点検等によって事故を防止します。			今年度	巡回点検・通報等によって異常箇所を発見し早期修繕します。			
	活動内容	①	巡回点検・通報等による異常箇所の発見。			④				
		②	異常箇所の修繕。			⑤				
		③	定期点検等による事故の防止。							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
		事故件数		本管漏水件数		件	目標 0	0	0	0
					実績 23	23				
					目標					
					実績					
					目標					

DO	予算費目	会計	水道事業会計				費目名	上下水道事業				費	
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	18,331 千円	11,701 千円	14,810 千円								
		計(A)	18,331 千円	11,701 千円	14,810 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.305 人 1,834 千円	0.259 人 1,588 千円	0.352 人 2,197 千円								
		臨時職員工数・経費	0.235 人 464 千円	0.093 人 185 千円	0.000 人 0 千円								
	全体事業費(A+B)		20,629 千円	13,474 千円	17,007 千円								

CHECK・ACTION	一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	定期点検等によって行っていますが、今後はより効率的に行うため、更に手法を検討します。												
	有効性	定期点検等により、施設を適正に管理することができています。												
	達成度	定期点検等により、適正な施設能力の維持ができています。												
	効率性	概ね目標は達成していますが、外部委託等による効率性の向上を検討する必要があります。												
	当面の課題	定期点検等によって、配水給水施設の機能を保ち、水道利用者への安定供給を図ります。												
	改革計画	巡回点検を実施し、継続的に適切な維持管理を行いながら、他の水道事業者の取組みを研究し、更に効果的・効率的な手法を検討していきます。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	給水施設の維持管理は、水の安定供給と経営の健全化のため大切な事務事業です。早期発見と早期対応に努めて下さい。												

No.	017	—	3047	事務事業名	(上水) 日常点検事業		細事務事業名	日常点検事務		公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--------	--------	--	------	---

PLAN

課 名	上下水道課		係 名	整備係		電話番号	089-909-7900		メールアドレス	jogesuido@city.toon.ehime.jp	
事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	年度	～ 期間設定なし
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	4 上下水道等の整備			主要施策	(3) 水道事業の健全運営	
事業の対象	浄水、配水及び給水施設					根拠法令					
事業の目的	最終的	水道監視システムによる監視により、事故の防止、施設の能力維持等を行い、効率的に水道水の安全確保を図ります。				今年度	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、事故の防止、施設の能力維持、水質管理等を行います。				
活動内容	①	巡回点検、水道監視システムによる異常箇所の発見、水質確認。				④					
	②	給水施設等の異常箇所の修繕。				⑤					
	③										
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標	
	修繕件数		浄水、配水及び給水施設の修繕件数			件	目標	0	0	0	0
							実績	31	36		
							目標				
							実績				
							目標				
実績											

DO

予算費目	会計	水道事業会計			費目名	上水道事業			費	
直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円						
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円						
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.288 人	1,797 千円			
	臨時職員工数・経費	0.726 人	1,433 千円	0.288 人	572 千円	0.000 人	0 千円			
全体事業費(A+B)		1,433 千円		572 千円	1,797 千円					

CHECK・ACTION

一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	水道監視システムによる監視及び巡回点検を行っていますが、外部委託等の検討の余地があります。												
有効性	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、施設を適正に管理することが出来ています。												
達成度	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、適正な施設能力の維持が出来ています。												
効率性	概ね目標は達成していますが、外部委託や水道監視システムの更なる整備により、効率性・正確性の向上を図る必要があります。												
当面の課題	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、事故の防止、異常箇所の早期発見に努めます。												
改 革 計 画	点検箇所、点検方法等をさらに見直し、効率性、正確性の向上を図ります。												
二次評価者	上下水道課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		日常点検は、水の安定供給のため大切な事務事業です。水道監視システムは、過信することなく巡回点検と合わせて適切な維持管理に努めて下さい。 また、外部委託は広域連携の話し合いや市民の意向を踏まえつつ、対応を検討して下さい。											